

京都SDGsパートナー登録証



株式会社S.E.ネットワークは、
SDGs、CO₂ゼロに
取り組むことを宣言します。

●2030年のSDGs達成に向けた目指す姿と運営・事業方針●

弊社は、完全リモートワークを推進することでエネルギーの節約をしています。また、社員全員へのマイボトル・マイバッグの配布を通じて、資源の有効活用を行っています。更に、社会貢献ボランティアへ参加して住みやすいまちづくりとなるよう、持続可能な社会の実現に貢献していきます。

●SDGsに関する重点的な取組●

【経済】弊社は、2023年より完全リモートワークへ移行し、従業員・業務委託の働き方を多様なスタイルに合わせて選べるように、生産性向上とワークライフバランスの改善を目指します。結果として、消費者の意見にも耳を傾けることができ、より良いコンテンツ作りができる企業として運営を行っていくことで、生産性の向上を図っています。

【社会】弊社は、社会貢献活動として大阪市内のボランティアに不定期で参画しています。特に月1回、「難波周辺のごみ拾い」や「四ツ橋周辺のごみ拾い」の清掃美化活動に参加し、地域住民と一体となってより良い地域環境を保つことに貢献しています。

【環境】弊社は、従業員にマイボトル・マイバッグを無料配布することで、プラスチックごみの排出量を削減していく取組をしています。また、北海道環境財団、屋久島環境財団への寄附を通じて、生物多様性を保全する活動を支援することで、地球環境の保全にも寄与していきます。

●文化や地域活動に関する重点的な取組●

弊社は、地域社会への貢献として、大阪市内での清掃活動を中心としたボランティア活動への参加や、北海道環境財団や日本児童養護財団への寄附、能登半島地震などの被災地への寄附などを通じて、持続可能な社会の実現に貢献します。

※ 記載の取組内容やその効果、登録者自体を保証するものではありません。

登録番号 00504

株式会社S.E.ネットワーク

登録期間 2024年12月13日 ~ 2026年12月12日



京都超SDGs
コンソーシアム



京都市
CITY OF KYOTO

京都SDGsパートナー制度は、オール京都でSDGsを推進する「きょうとSDGsネットワーク」を構成する制度の1つです。SDGsの社会実装を目指す産学公連携組織「京都超SDGsコンソーシアム」と京都市が連携し、実施しています。

